

## 取扱説明書

HAC2462A



# Bluetooth Earphone with touch sensor

タッチセンサー付きブルートゥースイヤフォン

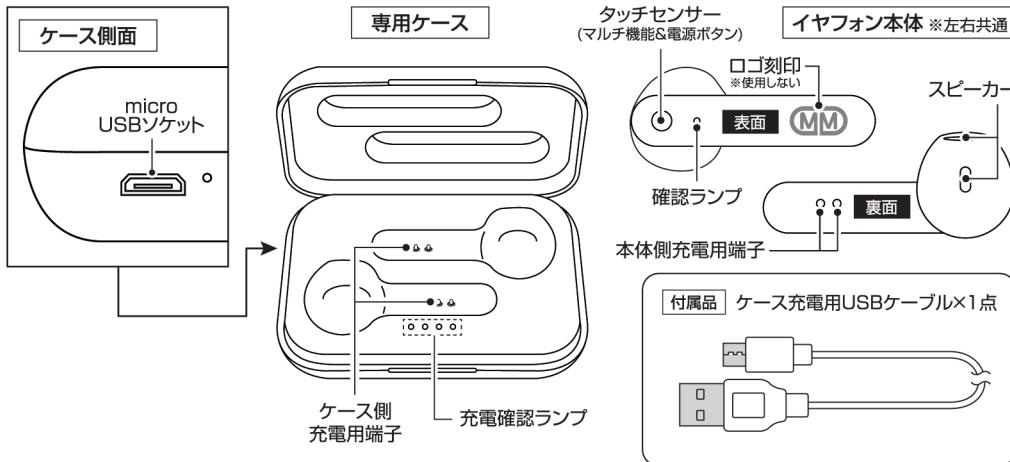
このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本製品をより安全にご利用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。  
また、お読みいただいた後も大切に保管してください。

## 注意

- 自転車やバイク、車などの運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。  
運転中以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 病院内や航空機の中など、高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。  
特定医療機関や航空機の計器類などの誤作動の原因になります。
- 本製品を使用したことによって生じた事故やケガ、動作障害やデータ損失などの損害について、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 日本国以外では使用しないでください。本製品は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、本製品が規格に適合することは保証いたしかねます。

## 各部名称



## 製品の特徴

- Bluetooth搭載のスマートフォン、携帯電話など組み合わせて使うと、音楽やハンズフリー通話が楽しめます。※プロファイルA2DP、AVRCP、HFP等の対応の機種でお使いいただけます。
- 連続使用時間:約2時間(※フル充電後使用の目安。※使用環境により異なります。)

携帯電話などから  
検索時の本製品の名称

**BT2462**

本製品バスキー

**0000**(半角ゼロ4つ)

※本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。  
機種によっては対応していないものもございますので、あらかじめご了承ください。

## 充電方法

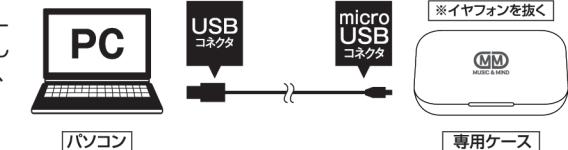
### [1]専用ケースを充電(蓄電)する

イヤフォンを抜き、付属のケース充電用USBケーブルで専用ケースをパソコンなどに接続し充電します。充電中はケースの確認ランプが青色点滅し、充電が完了すると確認ランプが青色点灯します。

充電時間 約1時間 (※使用環境により異なります。)



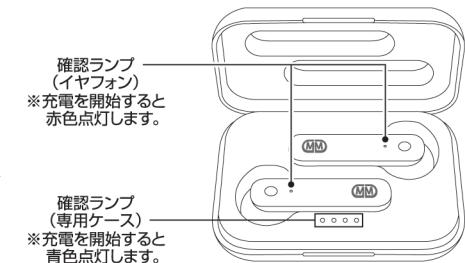
- 専用ケースにイヤフォンをセットしたままケースを充電すると、異常発熱や故障の原因になりますので絶対におやめください。
- 本製品をPCから充電する際に、ごく稀にPCが誤作動を起こす可能性があります。その場合は充電を中止してください。
- 充電する際は必ずパソコンのUSBか、5V1A出力の変換アダプタを使用してください。



### [2]専用ケースからイヤフォンを充電する

- ①専用ケースにイヤフォンを差し込む。
- ②充電中は、イヤフォン本体の確認ランプが赤色点灯。
- ③イヤフォン本体の確認ランプが、消灯したら充電完了です。
- ④充電完了後、ケースからイヤフォン本体を取り出しご使用いただけます。

※ケースの充電が切れた場合は確認ランプ(イヤフォン)が消灯します。  
※ケースに対してイヤフォンの差し込みが甘かったり、差し込み過ぎると、充電が開始されないなどの誤作動や故障の原因となります。  
※充電中に専用ケースを激しく振ったり落としたりしないでください。  
※内蔵充電池は長期間充電がされないと性能が著しく落ちる場合がございます。  
※充電時間や使用時間が極端に短くなった場合は充電池の寿命です。



フル充電(蓄電)した状態の専用ケースから  
イヤフォンへ約1.5~2回分充電が可能です。

## 本製品とお手持ちのBluetooth機器を接続する(ペアリング方法)

### 左右セットで使用する場合

※本製品をお手持ちのPC・スマートフォン・携帯電話や携帯型オーディオプレーヤーで使用するためには、ご使用になる機器とペアリング(機器を初期登録する作業)をおこなう必要があります。

- (1)ケースからイヤフォンを取り出すと自動で電源がONになります。
- (2)左右のイヤフォンが同期したか確認してください。同期が完了すると、“ペアリング”と聞こえます。
- (3)お手持ちのBluetooth機器(スマートフォン)とイヤフォン本体ができるだけ近くに置き、接続する機器のBluetooth機能をONにしてください。
- (4)Bluetooth機器に接続可能なデバイス一覧が検出されますので、「BT2462」を選択します。  
ペアリング(接続)が完了すると、スタンバイモードに切り替わります。  
(左耳用イヤフォンの確認ランプが、赤・青の交互点滅、右耳用イヤフォンの確認ランプが青の点滅から消灯すればペアリング完了です)  
この状態になると各種操作・再生が可能になります。

### 片耳のみで使用する場合

- (1)ケースからイヤフォンを取り出すと自動で電源がONになります。
- (2)『左右セットで使用する場合』の(3)(4)を行ってください。

※新しい機器とのペアリングができない場合は、ペアリング対象機器以外の周りにあるBluetooth機器の電源を切って再度お試しください。

※接続しても音が聞こえないなどの不具合がある場合は、登録したデバイスを削除したうえで、イヤフォンとBluetooth機器本体の電源をOFFにして、もう一度最初からペアリング設定をお試しください。

## イヤフォンの基本操作

### ●電源ON

ケースからイヤフォンを取り出すと自動で電源がONになります。イヤフォン両方が電源ONの状態で、自動でペアリングを開始します。お手持ちのBluetooth機器(スマートフォン)と接続を確認してからご使用ください。

### ●電源のON／OFFを切り替える。

タッチセンサーを長押しすると電源がONになります。(右側左側両方使用する場合は両方電源オンにする)  
電源がONの状態でタッチセンサーを長押しすると、電源がOFFになります。

### ●音量を調節する。※イヤフォンでの音量操作が難しい場合はBluetooth接続機器から音量調整を行ってください。

音量を上げる(左側タッチセンサー)

左側のタッチセンサーを2回素早く押すと音量を上げることができます。

音量を下げる(右側タッチセンサー)

右側のタッチセンサーを2回素早く押すと音量を下げることができます。

### ●携帯電話で通話する。(LINE通話可能)

電話を受ける／着信を拒否

着信を受けるとイヤフォンから着信番号のアナウンス後、着信音が聞こえます。着信中にタッチセンサーを1回押すと通話できます。着信中にタッチセンサーを長押し(約2秒)すると着信を拒否できます。

通話を終了する

通話している状態で、タッチセンサーを1回押すと通話を終了します。

### ●音楽を聞く。※イヤフォンでの音量操作が難しい場合はBluetooth接続機器から操作を行ってください。

再生／一時停止(左右どちらのタッチセンサーでも可能)

タッチセンサーを押すと、音楽が再生されます。  
再生中にタッチセンサーを押すと、一時停止します。

前の曲に戻る(右側マルチセンター)

音楽再生開始時0秒～3秒以内に右側のタッチセンサーを3回素早く押すと前の曲に戻ります。

曲の頭出しに戻る(右側タッチセンサー)

音楽再生開始時4秒以上経ってから右側のタッチセンサーを3回素早く押すと曲の最初に戻ります。

次の曲に進む(左側マルチセンター)

音楽再生時に左側のタッチセンサーを3回素早く押すと次の曲に進みます。

### ●Siri または Googleアシスタントを起動する。(Siri または Googleアシスタント対応機種限定)

タッチセンサーを2秒間長押しします。Siri または Googleアシスタントが起動したら検索したいワードを口頭で話しかけてください。長押しし過ぎると、電源がOFFになりますので、ご注意ください。

※お手持ちのBluetooth対応製品や使用アプリによっては、各操作に対して異なる動作が割り当てられていたり特定のボタンが作動しない可能性があります。

※生産時期によって、イヤフォンの操作方法が左右逆になっている可能性があります。あらかじめご了承ください。

## イヤフォンのバッテリー残量と接続について

本製品はBluetooth機器と接続する際、左右イヤフォンのどちらか片方を親機として設定し、もう片方は子機として同期接続します。製品の特性上、親機側イヤフォンは充電の減りが早く、左右でバッテリーの残量に差異が生じる場合があります。片方のイヤフォンにバッテリーの残量がある状態でも、Bluetooth接続が途切れてしまうことがあります。これは親機の充電切れによるもので、不具合ではありません。

### ●プリーズチャージ(充電してください)

イヤフォン本体の電源が切れかかると、イヤフォン本体から、“プリーズチャージ”と繰り返し聞こえます。約1分後に“パワーオフ”と聞こえ、自動的に電源が切れます。専用ケースに入れて充電を行ってください。

※親機が充電切れになった場合は再度充電するか、充電の残った子機のみでも接続が可能です。その場合は子機イヤフォンで再接続して、片耳のみでそのまま音楽再生や通話をご利用いただけます。

## トラブルシューティング

### Bluetoothの接続について

Bluetooth機器(携帯電話など)にイヤフォンが接続できない場合、以下の内容をご確認ください。

- イヤフォン自体の電源はONになっていますか?
- ペアリング機器(携帯電話)のBluetooth機能が有効になっているか確認してください。
- 他の機器とペアリングしている場合は、他の機器との接続を解除してください。
- イヤフォンとペアリング機器(携帯電話)が10m以内にあり、その間に壁や他の電子機器など、接続の障害になるものがないか確認してください。
- イヤフォンとペアリング機器が正しく接続され、スタンバイモードになっているか確認してください。  
(左耳用イヤフォンの確認ランプが、赤・青の交互点滅、右耳用イヤフォンの確認ランプが青の点滅から消灯すればペアリング完了です)
- 機器とのペアリングが成功したが音楽が再生できない場合、音量が最小に設定されている場合があります。
- ペアリング後、初めて音楽を再生する場合はペアリング対象機器から音楽再生アプリの立ち上げと、再生操作が必要です。
- 本製品とペアリング対象機器(携帯電話)の充電が充分にあるか確認してください。

### 片側の耳からしか聞こえない場合

- 左右のイヤフォンの同期が正常に行われていない可能性があります。  
ペアリング機器のBluetooth設定画面から、現在登録されている「BT2462」のデバイス情報を削除したあと、Bluetooth機能をOFFにしてください。  
【左右セットで使用する場合】をよく読み、再度ペアリング設定を行ってください。

### ノイズや音の途切れについて

- 携帯電話をポケットに入れた状態で通話をすると、ノイズが入ったり・音が途切れことがあります。  
これは無線LANや街中の電波干渉などにより起こります。また、携帯電話を入れているポケットとは反対側の耳側にイヤフォンが有る場合にも起こる場合があります。  
Bluetoothが採用している2.4GHzの周波数帯域の電波は、水分に吸収されやすいため、人体など水分を含む物が間に入ると、届く電波が弱くなり通話品質が劣化するためです。  
また、充電状態や左右のペアリング状況によってもノイズが発生する場合があります。

### 動画視聴について

- 製品の特性上、再生される動画の画面と少し遅れて音声が聞こえます。

### ■イヤフォン(本体)仕様

Bluetooth仕様	V5.0	S / N 比	96dB
周波数搬送方式	GFSK,DQPSK	電池容量	30mAh
周波数範囲	2.4GHz	内蔵電池	リチウムポリマー電池
対応プロファイル	A2DP,AVRCP,HFP	充電可能回数	約150回(※充電池の交換不可)
送信出力	Class2	連続使用時間	約2時間(※使用環境により異なる)
通信距離	約10m(※使用環境により異なる)	本体サイズ	約W4×D1.5×H2cm(片耳)
インピーダンス	50Ω	重量	約4g(両耳)
再生周波数帯域	20Hz～20kHz	主材質	ABS、鉄

### ■充電ケース仕様

電池容量	200mAh
充電可能回数	約150回(※充電池の交換不可)
充電時間	約1時間(※使用環境により異なる)
使用電源	USB充電
出力電圧	5V
入力電圧	DC5V／180mA
本体サイズ	約W6×D4.5×H2cm
重量	約30g
主材質	ABS、LED、銅

発売元：株式会社ハック

本社：〒578-0984  
東大阪市菱江5-9-10 ☎ 0120-976-089 月～金(祝日除く)9:30～17:00